



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会  
2017年度 活動団体応援プログラム 活動報告書  
〔遊び場プロジェクト〕(徳島県阿波市)

【団体紹介 HP】 <http://bouken-asobiba.org/play/asobiba-181.html>

## 1年間の活動の概要

- ・月に1度、土曜プレーパークを開催。段ボール遊びや木工工作、丘滑り、ロープ遊びなど思い思いに遊びました。流しそうめんやおもちつきなど、季節に合わせたイベントも行い、地域の方にも参加してもらう機会となりました。
- ・6月からは週に1度の木曜プレーパークをスタート。夕方、小学生の放課後の時間帯に開催しています。水路を作ったり、アスレチックコース?を作ったり、丘滑りの滑り方を工夫したりと、子どもたち同士が関わり合いながら遊びをひろげていっています。
- ・5月～6月にかけて、遊びについての講演会、他県プレーパークの見学、プレーリーダー養成講座(講師:清家彩菜さん)を開催。よい学びのときとなりました。

## 次の1年間でチャレンジしたいこと!

- ・もっとたくさんの人にプレーパークに関わってもらい、仲間の輪を拡げたい。  
そこで…⇒5月に講演会を開催。たくさんの人に聴いてもらえるよう準備していきます。
- ・今開催している土曜プレーパークと木曜プレーパークを継続させる。
- ・2～3年のうちに、市と協力しながら運営をしていけるようにしていきたい。  
そこで…⇒市への働きかけ(関係各課に相談に行く、プレゼンの機会をいただく、市役所でプレーパーク写真展の開催など)を行う。

## 【運営メンバーから一言!】



▲遊び場の様子(2017年5月7日開催)

月に1度のプレーパークを始めてから2年。少しずつではありますが、地域の中にプレーパークが定着してきたなあと感じます。今年度は講演会なども開催でき、週に1度の木曜プレーパークも始まりました。沈む夕日を背景に、子どもたちの遊び声が響いていくのを聞くと、「こんな地域にしたかったんだよなあ」と嬉しくなります。子どもたちの遊び場、これからも守っていきたくです。(代表 坂本)

## 【協会から応援メッセージ!】

5月に講演&プレーパークにお邪魔させてもらいました。とても幅広い年齢層の参加があり、地域に開かれているな～と感じました。

…そして、私有地!!公園等と違いいろんな制約がない分、近隣の理解さえあれば、可能性は無限大だと思います!!!

(地域運営委員(東海) 塚本 岳)

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち(協会)が応援するプログラムです。参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会HP】 <http://bouken-asobiba.org>